

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	福井鉄道福武線支援事業	事業コード	1502
-----------	-------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	421
		安心で快適に暮らせるまちの創造	幹線交通網の変化を見据えた二次交通網の整備	幹線交通網と二次交通網のネットワークによる地域公共交通網の形成	

PLAN(計画)	部署名	総合交通課	開始年度	2008	終了年度	2022
	目的	地方鉄道である福井鉄道福武線の運行維持のため、県および沿線3市で行政支援を暫定的に実施し経営安定化に資する。				
	概要	昨年度に改定を行った福井鉄道交通圏地域公共交通網形成計画にもとづき、福井鉄道に対し平成30年度～平成34年度までの5年間で国・県が22.4億円、沿線3市で7.5億円の行政支援を行う。このうち沿線3市の助成は運行維持修繕費に当てられる。また、2023年春の並行在来線運行開始を見据え、より魅力ある地域鉄道としての価値を見出し、利用促進へとつなげていくために、並行在来線やえちぜん鉄道との共同事業や、企画切符など、事業連携のあり方を検討していくとともに、行政と沿線住民、市民団体が連携して地域の鉄道の利用促進を図るため、「福井鉄道福武線利用促進鯖江市民会議」の活動を支援する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	運行維持費補助金 48,600千円 利用促進鯖江市民会議補助金 200千円 活性化連携協議会負担金 750千円				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	鯖江市内6駅利用者数		人	目標値	520,000	520,000	520,000	520,000	520,000
				実績値	502,567	475,780	474,449		
	計算根拠			達成率(%)	96.6	91.5	91.2		
				実数値					
			ランク	A	B	B			
タイプ	会計	一般会計	事業タイプ	単独事業	事業要員	正規職員	0.1		
	経費区分	補助費等				臨時・嘱託			
						※所要時間	0		
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額	39,950	41,950	109,550	49,550	49,550			
	決算額	39,950	41,950	109,550					

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	福井鉄道は地域住民の足として存続の要望がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市民の移動手段である公共交通機関を維持するための補助事業であるため、市が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	鉄道事業維持のための補助事業であり、削減する余地はない。	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	既に国や県の補助金を活用している。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	回数券のPRを行い、利用者を増加させることができる。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【令和2年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	令和元年度取組み	改訂版福井鉄道交通圏地域公共交通網形成計画に基づき、市民、県、沿線市と協調を図りながら、引き続き利用促進や財政支援を行っていく。また、2023年春の並行在来線運行開始後も地域住民の重要な公共交通として存続できるように、地域鉄道の一体的経営による経営強化の可能性について関係者との協議を深める。	令和2年度計画	改訂版福井鉄道交通圏地域公共交通網形成計画に基づき、市民、県、沿線市と協調を図りながら、引き続き利用促進や財政支援を行っていく。また、2023年春の並行在来線運行開始後も地域住民の重要な公共交通として存続できるように、地域鉄道の一体的経営による経営強化の可能性について関係者との協議を深める。

【提案型市民役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	鯖江公共交通振興会運営補助事業	事業コード	1924
-----------	-----------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	421
		安心で快適に暮らせるまちの創造	幹線交通網の変化を見据えた二次交通網の整備	幹線交通網と二次交通網のネットワークによる地域公共交通網の形成	

PLAN(計画)	部署名	総合交通課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	鯖江公共交通振興会が実施する事業を通して、JR、福井鉄道、つつじバスなどの公共交通利用促進を図る。				
	概要	鯖江公共交通振興会運営（以下が主な活動内容）のための補助を行う。 ・サンダーバードで行く鯖江市民号の企画 ・JR西日本金沢支社への陳情 ・福井鉄道利用促進事業の企画・運営 ・福鉄プレミア1日フリー乗車券を提示された方がつつじバス1日無料になる制度の支援				
	法令根拠					
実施形態	現在	補助金等交付				
	内容	補助事業である。				

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	※設定困難		目標値					
			実績値					

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	会員数	回	目標値	105	105	135	135	
			実績値	100	135	114		
	計算根拠	会員数	達成率(%)	95.2	128.6	84.4		
			実数値					
	振興会事業実施回数	回	目標値					5
			実績値					
計算根拠	取組回数	達成率(%)						
		実数値						
ランク		A	A	B				

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	30

【単位:千円】

事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称
	予算額	500	500	500	500	500	
	決算額	500	500	500			

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	公共交通機関を市民の手により地域に密着したものにしようとする会である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	公共交通機関の活性化については市も取り組んでいる。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
事業名					
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>		根拠	国や県の補助金で財源を確保するものはない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	会を積極的にPRすることにより会員数を増やすことができる。		

ACTION	【令和元年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【令和2年度 方向性】 <input type="text" value="事務改善"/>
	令和元年度取組み JR、福武線、つつじバス、更には2023年春から運行開始する並行在来線など、市内公共交通機関の維持発展のため事業内容の見直しも提案しながら、会の活動に対する支援を継続する。	令和2年度計画 会への支援を継続しながら、2023年春の北陸新幹線敦賀開業、並行在来線の運行開始や、同年開通を目指している冠山峠道路、また2027年の名古屋・東京間のリニア開通など、今後の幹線交通の変化を見据え、より有効な鉄道、バスの利用促進策を協議していく。

【提案型市民役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	つつじバス運行事業	事業コード	2650
-----------	-----------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		安心で快適に暮らせるまちの創造	幹線交通網の変化を見据えた二次交通網の整備	幹線交通網と二次交通網のネットワークによる地域公共交通網の形成

PLAN (計画)	部署名	総合交通課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	高齢者、障がい者にもやさしい市民の足を確保する。北陸新幹線敦賀開業時により幹線交通網が大きく変化するため、幹線交通網と二次交通網のネットワーク化を図り、より利便性の高い公共交通網を形成する。				
	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス「つつじバス」を事業者に委託して運行する。 ・幹線交通網と二次交通網のネットワーク化の推進を図るため、「鯖江市地域公共交通活性化協議会」を設置し、「鯖江市地域公共交通網形成計画」ならびに「鯖江市地域公共交通再編実施計画」を策定し、通勤通学や東西間のスムーズな移動等市民ニーズに対応する。 ・福井鉄道路線バスの鯖浦線や南越線とつつじバスとの接続を強化し、通学需要への対応に加え、隣接する越前陶芸村や越前和紙の里などと市内産業観光施設等との連携も図る。 				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託（全部）				
	内容	運行主体である市が民間乗合事業者に運行委託している。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	運行便数		便	目標値	23,546	20,840	21,435	21,503	21503
				実績値	22,803	20,166	21393		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	利用者数		人	目標値	200,000	200,000	180,000	180,000	180000
				実績値	183,083	136,976	143,579		
	計算根拠			達成率(%)	91.5	68.5	79.8		
				実数値					
			ランク	B	C	C			
タイプ	会計	一般会計		事業員	正規職員	0.2			
	事業タイプ	補助(県)事業		事業員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業員	※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額	106,698	124,017	118,109	121,098	115,537			
	決算額	99,347	123,777	116,998					

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	生活交通路線は鯖江市においては福井鉄道が運行している鯖浦線のみで、市内全域を網羅しているのは当市が運行しているコミュニティバスしかないため市民ニーズは十分にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	運行する民間事業者がいないため。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		事業名			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
		事業名			
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	運行委託期間を単年度入札から10年間の長期契約をしていることからコスト削減の余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現在は県の補助金を活用しているがそれ以上に財源確保の余地はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	積極的な利用促進を展開していく。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="text" value="事務改善"/>	【令和2年度 方向性】	<input type="text" value="事務改善"/>
	令和元年度取組み	「鯖江市地域公共交通再編実施計画」に基づく運行を継続し利用促進活動に努めながら、利用者の利便性を高めるため平成31年4月ダイヤ改正において運行内容の改善を行って、市民に身近な公共交通手段としての定着を図る。	令和2年度計画	「鯖江市地域公共交通再編実施計画」に基づく運行を継続し利用者からの声を反映したダイヤの調整を行うとともに、コミバスと様々な事業・イベントとの連携、関係協力機関との共同PR活動など、企画研究し、新しい情報発信・利用促進活動に努めていく。

【提案型市民役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施